

平成28年8月1日号 (第54号)

(少年部入会状況(8月1日現在))

幼年3名 ・ 1年4名 ・ 2年9名 ・ 3年5名
4年10名 ・ 5年7名 ・ 6年10名 合計48名

平塚柔道協会HP内のブログ充実してます!

☆ 平 柔 通 信 ☆

平塚柔道協会発行

責任者 会長 奥山晴治

☆ ダブル代表決定 日整全国大会に2名出場! ~ ☆



7月3日(日)、日整全国大会県予選と日整柔道整復師大会(高点試合)が行われ、5年生の部は、全国学年別大会県予選と同様、真田君と山口君の決勝戦となりました。

結果は真田君が優勝しましたが、10月9日に行われる全国大会には、平塚柔道協会から2名が神奈川県代表として出場することになります。おめでとうございます。全国大会での活躍を期待しています。

なお、高点試合では、真田君(4年)・草野君(6年)が優秀賞(3人抜き)、本多さん(2年)、石川君(3年)が敢闘賞(2人抜き)を受賞しました。

◆◇相手の重心(前⇔後)を捉えることが重要!◆◇

7月17日(日)、NHKで「ミラクルボディー 復活!日本柔道 「進化した“柔”の技」という番組が放映されました。番組では、リオ五輪代表の羽賀選手と高藤選手の技の凄さを科学的に分析していましたが、羽賀選手の内股を掛ける時の脚の筋肉の反応能力等、一流選手の驚異的な身体能力には驚かされました。しかし、最も重要であると確信したことは、柔道が相手の重心をいかに崩し、そして、重心移動した(する)ところに、もっとも適した技を掛けることであるということです。つまり、相手を前(背負い・内股等)に投げたければ、後ろ(大内・小内)で崩す、逆に、相手を後ろ(大外・大内等)で投げる場合には、前技でけん制することが必要であり、これらの動作は技の連絡(「連絡技」といいます。)により成立します。練習時にも「前後」を意識すると「投げる」タイミングがつかめます。この点を考えながら練習してみましょう。

8月の主な行事(詳細は予定表)

- 14日(日) 神奈川県青少年柔道練成大会
静岡県清水町合同練習会
- 21日(日) 市民総体(高点試合)
- 28日(日) 全国小学生学年別大会(真田君出場)

~ 夏休みの過ごし方 ~

- 規則正しい生活をしよう!(夜更かしをしない。)
- 考えて食事と飲み物を取ろう!(冷たいものばかり飲まないように。)

(お知らせ) 7月31日(日)開催の平塚少年柔道大会の結果は、9月号に掲載します。

(雑感) ~ いよいよリオ五輪 ~ 8月5日から、リオ五輪が始まります。日本の裏側で行われる4年に一度のスポーツの祭典、きっと数々の感動のドラマが生まれることと思います。柔道競技は開会式の翌日から始まりますので、みんなで日本選手の活躍を期待しましょう。そして4年後、いよいよ東京五輪です。(五)

・ 今月の目標

相手を前後に崩すことを常に意識して取り組もう!